

「第9回 三遠南信しんきんサミット

『三遠南信地域に関するアンケート』調査結果」にみる特徴

～ 個人編（その3）三遠南信の3地域 相互のイメージは予想どおり？～

本アンケートでは、三遠南信3地域の住民・事業従事者を対象に、3地域相互の認識や興味・関心を伺うことに徹底した。今後の3地域間のますますの交流を図る上で、現状認識を明らかにしておくことが重要と考えたからである。

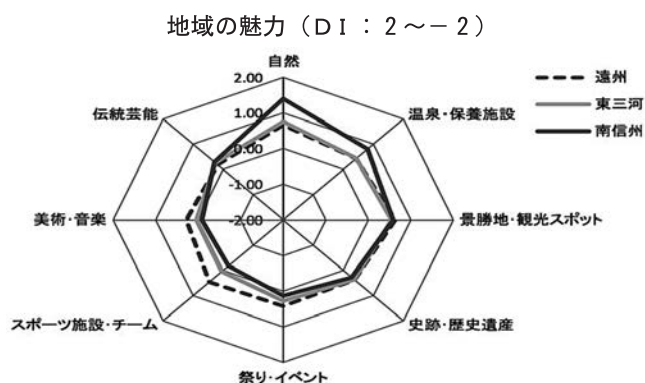
1. 自然・温泉は南信州地域、音楽・スポーツは遠州地域

他の2地域についての回答を「とてもそう思う」を2、「ややそう思う」を1、「どちらともいえない」を0、「やや違う」を-1、「違う」を-2で集計した。

その中で、まずそれぞれの地域の魅力の項目として右グラフの通り「自然」「温泉・保養施設」「景勝地・観光スポット」「史跡・歴史遺産」「祭り・イベント」「スポーツ施設・チーム」「美術・音楽」「伝統芸能」とした。

当南信州地域は「豊かな自然」「温泉、保養施設が魅力的」という点で、他の2地域を上回った。特に「自然」への評価は他の2地域に差をつけている。遠州地域は、「美術・音楽など魅力ある文化的施設がある」「スポーツ施設・チームなどが魅力的」で他を上回っているほか、「祭り、イベントに面白いものがある」でも他よりやや上回った。「楽器の街浜松」や「ジュピロ磐田」といったものが支えていると考えられ、遠州地域は総体にバランスが良い、といえる。

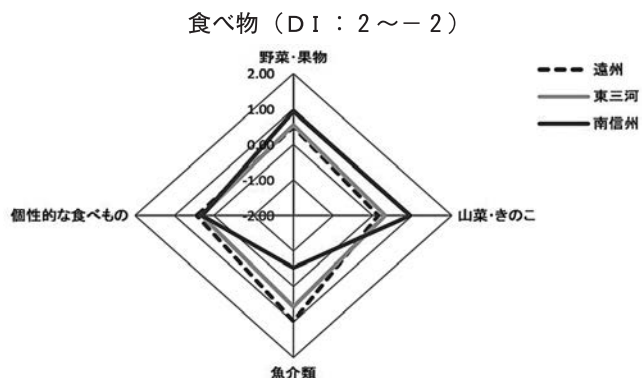
これに対し「伝統芸能」「景勝地・観光スポット」「史跡・歴史遺産」の項目では殆ど差がつかなかった。3地域は似通った風土のもとで伝統芸能などに共通するものがあるといわれている、また3地域の歴史的交流に基づく史跡・歴史遺産はそれぞれに豊富であるが、一方で個々の調査票を拝見すると、他の地域のことがよく判っていない、正確な情報が得られていないことから来る回答と言えなくもない。三遠南信の他地域をもっと知る、他地域に情報発信をすることが必要ともいえる状況である。



2. 「野菜・果物」で南信州地域が他を上回る

地域の魅力のひとつであり、観光資源ともなる「食べ物」は、南信州地域は「野菜・果物」「山菜・きのこ」の項で他地域を上回った。他の2地域の農業産出額は全国有数の規模であり、南信州地域の農業産出額を大きく上回っているが。

「魚介類」は、海に面した遠州・東三河地域で遠州地域が上回っている。「個性的な食べ物」では3地域で差がつかなかった。

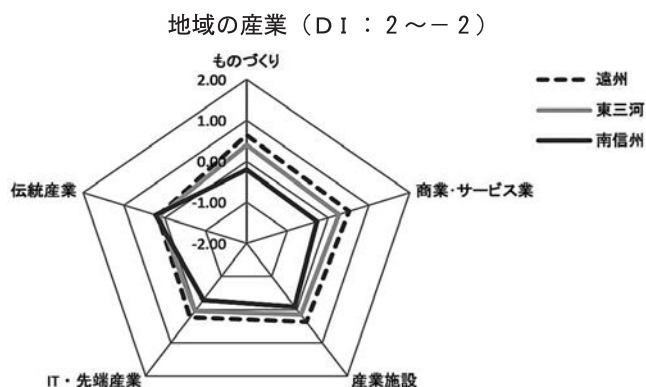


3. 「ものづくり」では他地域と差 ～南信州地域～

地域の産業に関する項目を「ものづくり」「商業・サービス業」「産業施設」「IT・先端産業」「伝統産業」でみた。

当地域はものづくりについて、一定の強み、特色をもっているとの自負があるところではあるが、結果は（他の2地域の評価は）低いものとなった。ここでも遠州地域は各項目バランスが取れた状態となっている。「伝統産業」では南信州地域が他よりやや上回っているように見えるものの、3地域で差がつかなかった。

本アンケートの調査対象は3地域の住民であるが、一般住民というより各信用金庫取引先の企業経営者、経営幹部、経済界で活躍している方の回答が多く含まれるとみられる。そのため、「プロの目」による地域評価、という面があるといえる。このことを踏まえ今後の自地域の産業振興、産業の活性化に取り組む必要があるだろう。

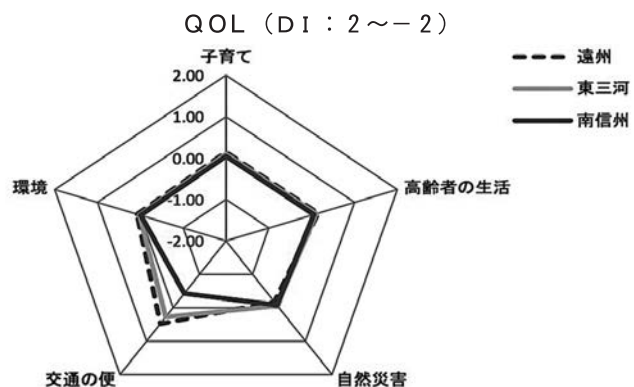


4. QOLでは3地域差がつかず

アンケートの項目の中から「子育て」「高齢者の生活」「自然災害」「交通の便」「環境」のキーワードを「生活の質」としてみた。

これらは、「交通の便」を除いて3地域で差がつかなかった。当地域は「環境」の取組みでは先進的であるとの認識であるが、他地域からの評価は高くない。確かに、遠州地域、東三河地域の状況がどうであるかは簡単に判断できないことである。

自地域へ人を呼び込むこと、定住を促進することは、現在全国的に一番の課題となっているが、地域の魅力を発信していくことは一筋縄ではないといえる。



5. 最後に

当地域が「野菜・果物」「温泉」で他の2地域を上回ったのは、単に統計的な数値（農業産出額や観光地入込客数）ではなく、「自然」など当地域の風土と一体になってのイメージによるのではと考える。三遠南信地域の今後の交流を考えると、経済規模では大きな差がある遠州・東三河地域とどのように交流するか、また情報発信に取り組むか。

アンケートの自由記入には、「このアンケートで南信州地域に様々な特産物があることが判り、観光に行きたいと思った」（東三河30代男性）、「お互いPRが必要」（南信州20代女性）、「新たに県境を跨いだ姉妹都市のような関係を」（東三河20代男性）、「三遠南信地域全体での積極的な取組み、三遠南信地域全体での経済活動の推進」（東三河50代男性）といったものがある。参考になるのではないだろうか。

本アンケート報告書は、飯田信用金庫HP (<http://www.iidashinkin.co.jp/region/sanen/>) に掲載しています。

(飯田信用金庫 総合企画部 リニア対策室 加藤 修平)